

進化する道の駅

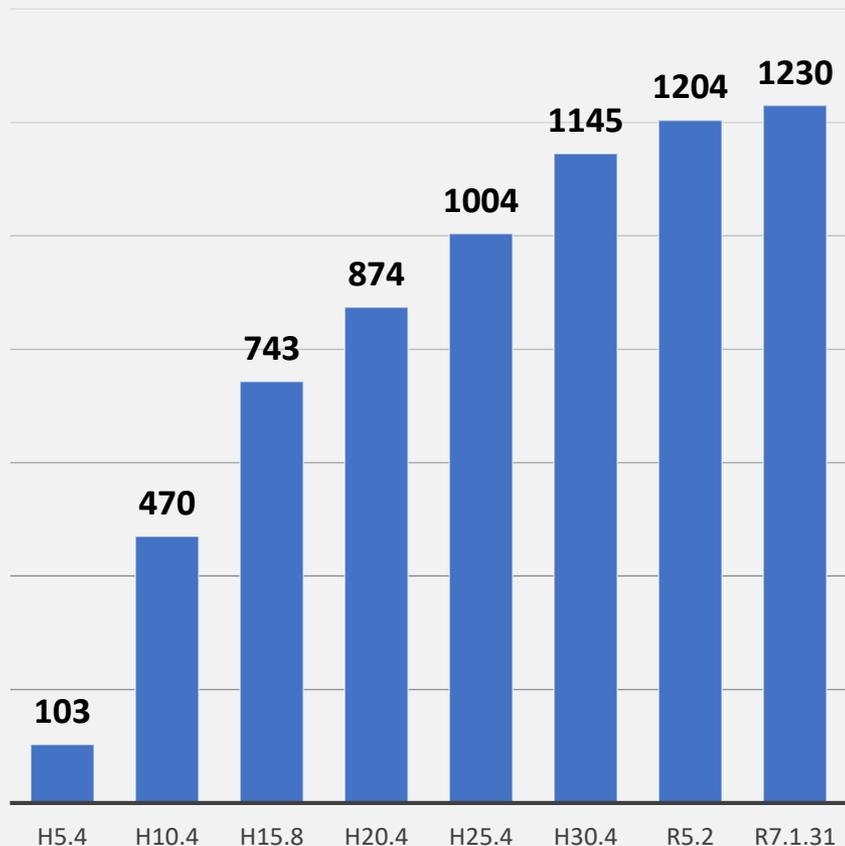
成功のポイントと事例紹介



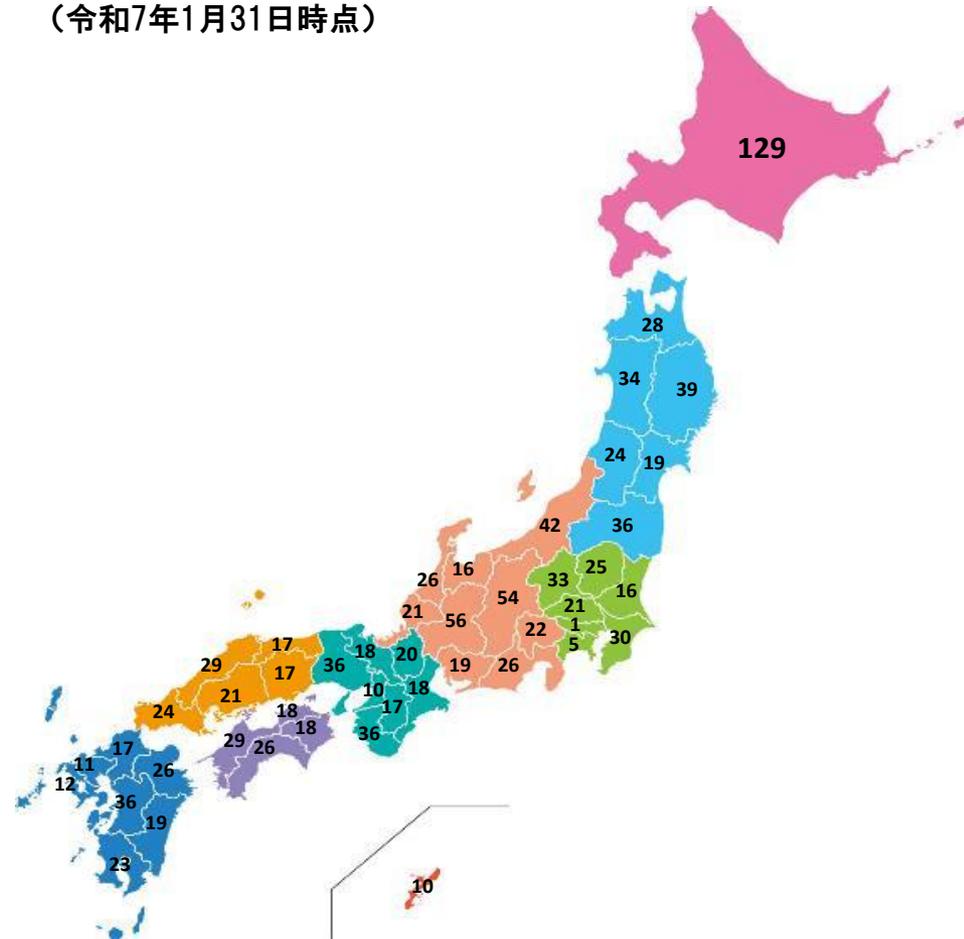
道の駅の基本情報（登録数）

○1993年の「道の駅」制度創設から30年以上が経過し、全国に1,230箇所（令和7年1月31日現在）の道の駅が登録されている。

道の駅の登録数推移



全国「道の駅」登録数: 1,230駅
 (令和7年1月31日時点)

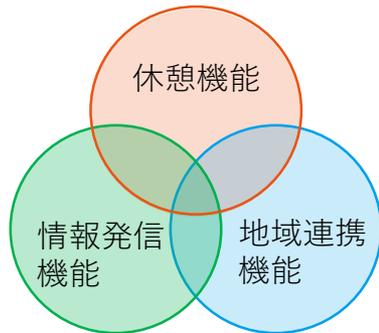


道の駅の基本情報（役割の変遷）

○通過する道路利用者へのサービス提供の場から道の駅自体が目的地となり、地方創生・観光を加速する拠点として道の駅の役割が多様化してきている。

第1ステージ（1993年～）

『通過する道路利用者へのサービス提供の場』



3つの基本機能

- ・休憩機能
- ・情報発信機能
- ・地域連携機能

第3ステージ（2020年～2025年）

『地方創生・観光を加速する拠点』

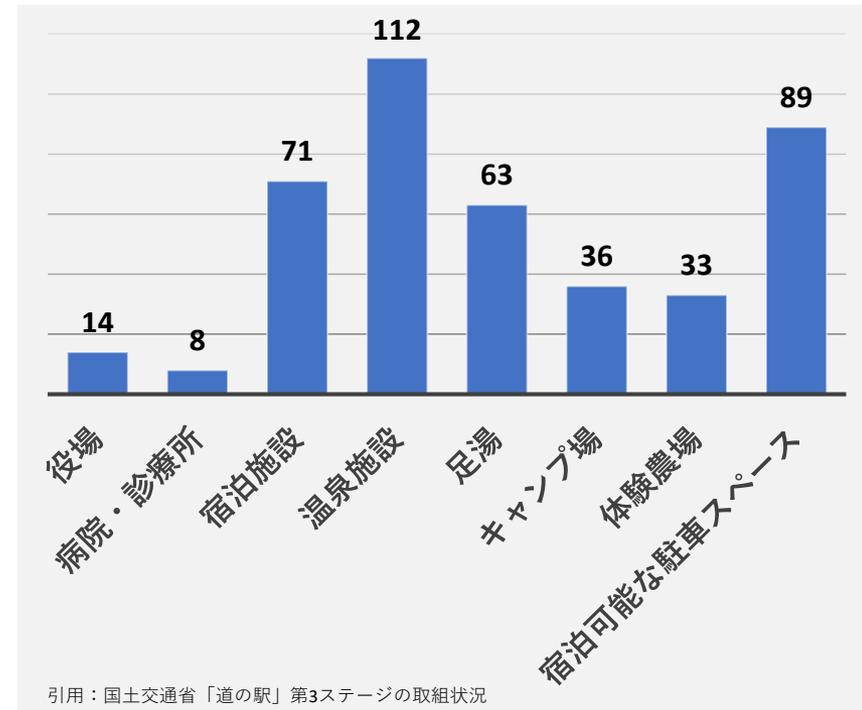
目指す3つの姿

- ・世界ブランド化
- ・防災拠点化
- ・地域センター化



第2ステージ（2013年～）

『道の駅自体が目的地』
・道の駅の役割が拡大



道の駅内にある様々な施設の例（R6.4月）

道の駅の基本情報（整備・運営手法）

○新規施設の開発が進む一方で、多くの施設がリニューアルのタイミングを迎え、PPP等官民連携の仕組みを活用した事例も増えてきている。

■ むつざわつどいの郷（千葉県睦沢町）



- ・開業：2004年8月
- ・リニューアル：2019年9月

【整備・運営手法】

- ・PFI-BTO方式、一部BOO方式

Build Transfer Operate

民間事業者が施設を整備（Build）した後、施設の所有権を行政に移管（Transfer）し、その後行政から施設の使用権や使用許可を得て維持管理、運営（Operate）を行う方式。

■ おとふけ「なつぞらのふるさと」（北海道音更町）



- ・開業：1996年4月
- ・リニューアル：2022年4月

【整備・運営手法】

- ・DBO方式

Design Build Operate

設計・建設・維持管理・運営を民間事業者に一括して委託し、施設の所有・資金の調達を地方公共団体が行う方式。

賑わっている道の駅の成功ポイント

① 立地条件が良い



② 直売所の品数が豊富、工夫された陳列



③ オリジナルの人気商品がある



④ 観光客だけでなく、地元客も利用し 平日の賑いも確保されている



①立地条件が良い

1. 高速自動車道IC周辺、主要な国県道、あるいは観光地へ繋がる交通量の多い道路に隣接
2. 道の駅に出入りするための円滑な動線が確保されている
3. 十字路又は丁字路の交差部に立地しており、複数の道路からアクセスが可能

■ うまくたの里（千葉県木更津市）



「木更津東ICと国道410号に隣接」

■ びえい「白金ビルケ」（北海道美瑛町）



「観光地へ繋がる交通量の多い道路に隣接」

② 直売所の品数が豊富、 買いやすい工夫がされた陳列

- 1.直売所や物産販売所に品揃えが多く、地元地域や他の地域の特産品など商品の種類も豊富
- 2.商品の効果的な陳列やレイアウトにより、購買意欲を掻き立てる工夫がされている

■ 川場田園プラザ (群馬県川場村)



https://denenplaza.co.jp/shopping/kawaba_product_center/

「豊富な品揃え、加工した特産品の販売」

■ うまくたの里 (千葉県木更津市)



「目を引くレイアウトやポップでの紹介」

③オリジナルの人気商品がある

●ここでしか買うことの出来ない商品、食べることの出来ない名物料理、地域の特産物を活かしたオリジナル人気商品など、その商品を目的に訪れる人が多い。

■ 常総 (茨城県常総市)



■ 275つきがた (北海道月形町)



「人気商品のメロンパンを求め長蛇の列」



「特産品開発支援事業により開発された商品」

④ 観光客だけでなく、 地元客も利用し平日の賑いも確保されている

- 1.観光地価格ではなく、一般的な価格設定になっている。
- 2.観光客を主体とした土産物だけでなく、一般的な日用品やスーパー的な商品も取り揃えている。
- 3.地元の住民の利便性を図る施設も兼ね備えている。（温泉、会議室や調理室、子供用の遊び場など）

■ まえばし赤城（群馬県前橋市）



「日用利用できる鮮魚センター」



「様々な目的で使用される調理室」



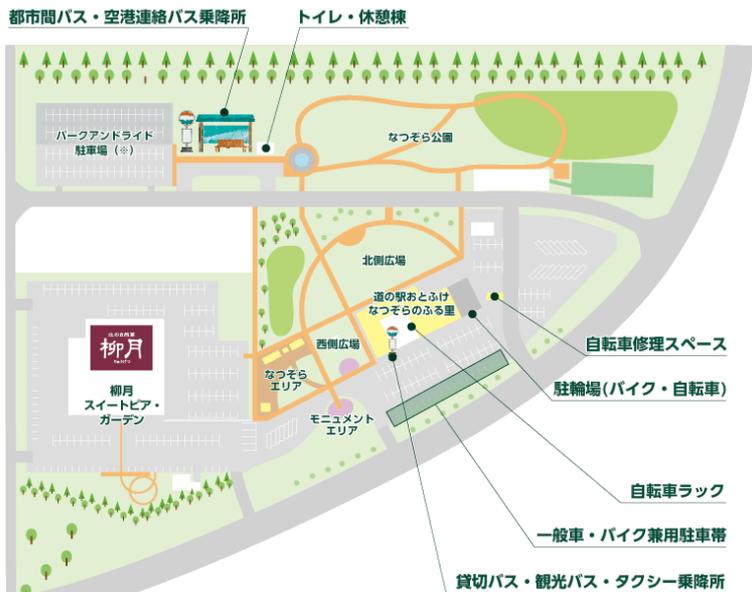
「ゆったり休める温泉施設」



「子供も楽しめる遊び場」

事例① 多様な機能を備えた道の駅

■ おとふけ「なつぞらのふる里」 (北海道音更町)



<https://michinoeki-otofuke.jp/>



「多種多様なイベントの開催」



「人気料理 (白いオムライス)」



「都市間バス・空港連絡バスの乗降所」



「ドラマのセットを模した施設」



「整備されたドックラン」

事例② 道の駅周辺に多様な機能が集積

常総 (茨城県常総市)



「いちご狩りが楽しめる観光農園」



「TSUTAYA BOOKSTORE内にある本屋・kids park」



「2024年11月オープン 温泉施設」

事例③ 地域一帯が道の駅

たくみの里 (群馬県みなかみ町)



<https://takuminosato.jp/nobotoke/>



「野仏めぐり・史跡めぐり」



「様々な体験ができる体験工房 (おめんの家)」



<https://www.enjoy-minakami.jp/taiken.php?itemid=1106&catid=35>

「様々なフルーツ狩り体験」



「巡る為のレンタサイクル」

事例④ 防災機能が充実している道の駅

■ むつざわつどいの郷（千葉県睦沢町）「自家発電システムにより、災害時に力を発揮」



「ガスエンジン発電機」



「ソーラーパネル」



「防災広場」

■ おとふけ「なつぞらのふる里」（北海道音更町）「大規模災害を想定した防災訓練の実施」



「防災訓練の様子」



「EV充電器」



「ソーラーベンチ」

事例⑤ 花により彩られる道の駅

■ 花ロードえにわ（北海道恵庭市）



事例⑥ 宿泊が出来る道の駅

■ たかねざわ元気あっぷ村 (栃木県高根沢町)



「水辺に並ぶグランピング施設」

■ 阿寒丹頂の里 (北海道阿寒町)



「温泉宿泊施設が併設」



「キャンプ場に設置されたバンガロー」

事例⑦ デザイン性の良い建物と魅力的な空間がつけられた道の駅

ピア21しほろ（北海道士幌町）



「牛舎をイメージした外観・木の温もりが感じられる館内」

かみしほろ（北海道上士幌町）



https://tokachibare.jp/post_spot/post_spot-13545/



「大きなガラス窓の外観・おしゃれで開放的な館内」

賑わっている道の駅

- ①コンセプト（特徴）が明確
- ②行ってみたい、また来たい、寄ってみたいと思う仕掛けがある
- ③限られた条件（予算等）の中で工夫されている

■ まえばし赤城（群馬県前橋市）



「年間来場者数440万人」

■ 川場田園プラザ（群馬県川場村）



<https://denenplaza.co.jp/concept/>

「全国道の駅グランプリ2023 1位」